

E ネットからのお知らせ 「Eフェスタ2020の開催について」

今年度は、初めて開催時期を2回に分けて開催しますので、皆さんも是非、ご参加ください。

第1期	8/30(日)	メイン事業(講演会など)
	8/31(月)~9/6(日)	ワークショップ
	8/30(日)~9/5(土)	展示 (各団体の活動紹介など)
第2期	11/20(金)~22(日)	ワークショップ、展示

Eフェスタ2019の報告書が出来ました。男女平等推進センターで貸出し、閲覧をしていますので読んでみてくださいね。

センター活動登録団体の紹介(今年度新規登録)

Mix 不登校から考える会

不登校に関わる方に向けて、交流会や親の会を企画します。情報共有や対話を通じて不登校への理解を深めること、不登校でも安心して過ごせる環境を作ることを目指して活動しています。

性別にモヤモヤしている人が安心して暮らせる富山をつくる会

トランスジェンダーやXジェンダーなど、出生時に割り当てられた性別にモヤモヤしている人が、富山で安心して暮らしていけるようにするため、活動しています。
#投票所入場券に性別は知らない

センター・登録団体等の活動予定

6月	2日(火)	E ネット定例会
	23日(火)~29日(月)	男女共同参画週間
	24日(水)	男女平等推進プラン情報誌「ありて」第1回編集会議
	26日(金)	話スペース「ほこ あ ほこ」
7月	7日(火)	E ネット定例会
	中旬予定	男女平等推進プラン情報誌「ありて」第2回編集会議
	31日(金)	話スペース「ほこ あ ほこ」

男女平等推進センターをご利用の皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として暫く休館していたセンターも、5月26日(火)から、三密などに留意しながら、利用していただくこととしました。交流室や会議室などでは、利用人数の制限等にご理解とご協力をいただき、安心・安全な施設運用に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。利用者様へのお願いについてはHPをご覧ください。

相談室(配偶者暴力相談支援センター)

専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題等色々な相談を受けています。
※面接相談は要予約

相談時間	月・火・水・金 9:30~16:30 木 14:00~20:00
休業日	土曜・日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始
	相談室専用電話 (0766) 20-1811



高岡市男女平等推進センター

休館日 毎月第4月曜日、12月29日~翌年1月3日
所在地 〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)
問合先 TEL:(0766)20-1810 FAX:(0766)20-1815
E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp
HP: <http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>

高岡市男女平等推進センターだより

ありて mate
2020, 6, 1 No.87

当時はふり返って



高岡市男女平等推進センター
ネットワーク会議メンバー
串田 幹夫さん

今回原稿を依頼されて真っ先に思い出したのが、2006年から2期4年間わたり富山県男女共同参画推進員として高岡連絡会でいろいろな活動をしたことでした。各小学校区から2名の推進員が選ばれ、その中の1人として参加しました。大概がPTAのOBなどで、私も1期2年間つとめれば良いのだろうと高をくっていました。最初の2年間は「気づくこと」「知ること」「学ぶこと」で、定期的な会合、講演会への参加、イベントの実施などで、あつという間の2年間でした。しかし、終わってみると何か不足しているような、何か物足りなさを感じるような、そんなこんなで2期目もつとめることになりました。この2期4年間にいろんな方と出会うことができ、またいろんな方の講演を聞き、議論する中でいろいろな考え方を知ることができました。

それは、センターの初代所長の野村さんであり、相談員の皆さんなどで、もちろん高岡連絡会の当時の会長の向さんを始めとした推進員の皆さんとの出会いでもありました。

当時私は、西条校区で学童保育を引き受けて5年目を迎えていました。地元の議員に頼まれて引き受けましたが、引き受けるときにいろいろと議論をしました。なぜ自分の子を人に預けるのか?なぜ自分で育てないのか?子どもがかわいそうではないか?などなど。

その時に分ったのが、学童保育を利用されているにはそれなりの理由があり、それぞれの境遇や、育てたいけど出来ないことも分るようになりました。(子どもがかわいそうとは今でも思っていますが。)今は子どもの居場所としての学童保育はあたりまえのようになっていますが、当時は違っていたのです。

今も続いている男女平等共同参画社会への取り組みではありますが、まだまだ足りていません。当時は、男女平等共同参画どころか、男女共同参画さえまだ時代の時代でした。20年後に60代70代の男がいなくなれば少しは変わらと思っていましたが、14年経った今でもまだまだであります。

今、新型コロナウイルスの影響で社会生活や社会の仕組みが大きく変わろうとしています。多くの方が不自由で不便な社会になっていますが、そんな中での家庭・学校・社会での男女平等共同参画について改めて考えてみたいものです。

